

補助金の交付状況に係る調書【平成29年度交付分】

補助金の名称		犬山市文化の薫り高いまちづくり事業補助金 (その1)		市の担当部課	教育部文化スポーツ課		
				問い合わせ先	0568-44-0353		
補助金の交付を受けた 補助事業者の名称		鈴木しづ子顕彰会		代表者名	会長 永津溢水		
関係規定	法令	—		条例	—		
	規則等	犬山市補助金等交付規則		要綱	犬山市文化の薫り高いまちづくり補助 金交付要綱		
補助事業者の選定方法 (公募又は特定団体)		公募により選定		補助開始年度	平成29年度	補助終了年度	未設定
特定団体への補助の理由 (公募で選定しない理由)		—					
市が補助金を交付する 公益上の必要性 (何をどうしたいのか)		市の魅力を内外に発信し、市の認知度の向上及び交流人口の拡大を図る目的で、継続的に実施する文化芸術事業を支援するため、当該補助金は必要である。					
補助金の額  ( )は一般財源の額		平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予算		
		—	—	50,000 円	250,000 円		
		—	—	(50,000 円)	(250,000 円)		
市の補助金を使って 実施した事業の内容		犬山ゆかりの女流俳人鈴木しづ子を顕彰するため、「いのち」をテーマとした俳句作品を全国より募集し、優秀者の表彰式を実施した。また鈴木しづ子の俳句の素晴らしさを伝えるため、著名な講師を招いた講演会を開催したほか、選者・入賞者らによる懇親会も行った。					
補助金の使途		補助事業者の会計全体の決算額(支出)		—			
		うち補助事業全体の経費		405,273 円			
		うち補助対象経費		309,370 円			
		補助対象経費の内訳		報償費(講師謝礼・選者)		112,727 円	
				需用費(作品集コピー用紙等)		41,153 円	
				旅費(講師、選者用)		9,000 円	
				役務費(広告料、応募要項発送等)		122,370 円	
				会場費(犬山国際観光センター使用料)		14,500 円	
渉外費				9,620 円			
補助額の算出方法		補助率、補助額		補助対象経費の額の合計に2分の1を乗じた額(当該額に1,000円未満の端数を生じたときは、これを切り捨てた額)			
		補助限度額		50,000円			
		精算の有無 (変更交付)	無	その理由	犬山市文化の薫り高いまちづくり補助金交付要綱第12条により精算。		
補助金を交付して 市が得たメリット (何がどうなったのか)		全国各地から俳句が集まり、犬山ゆかりの俳人として鈴木しづ子の名前と作品が知れ渡ると共に、「文化のかおり高い犬山」の名を全国に発信することができた。					
その他参考事項		H30年度予算額は、5事業分の補助金交付見込み額を記載。					
		補助事業者の会計全体の余剰額(繰越額)		—			
		うち補助事業全体の余剰額(繰越額)		—			
		補助事業者が補助金とは別に市から委託業務を請け負っているかの有無		—			

※平成29年度の実績に基づき作成しています。